

News Letter

Vol.15 2025.1.15



発行：

帯広畜産大学 産学連携センター

イベント開催のお知らせ

第2回畜大ンポジウムを 開催しました！

昨年11月28日、本学講堂において「新しい乳・乳製品の生産・製造流通・消費システムの構築に向けて」をテーマに、開催しました。会場とオンラインによる開催で学内外から計227名の方にご参加いただきました。



* 詳細は [こちら](#)

* ミルク & チーズコンソーシアムの
設置概要については [こちら](#)

プラットフォームの参画状況

参画機関数は 99社
(会員人数 122名) です！
産 85 社
学 2 機関
官 8 機関
金 4 機関
* プラットフォームHPは
[こちら](#)

産学官金連携交流会mini (第9回) を開催しました！

昨年11月25日、中札内村農村環境改善センターにて「適切な公共育成牧場運営を目指して」をテーマに、産学官金連携交流会mini (出張版) を開催しました。定員数の方にご参加いただきました。



* 詳細は [こちら](#)

帯広畜産大学地域共創ファンド の採択結果が公表されました！

令和6年度採択：3件

* 詳細は [こちら](#)

公募・セミナー情報

●令和7年度農畜産プロフェッショナル経営人材育成プログラム

(2月開講科目) 農業経営に活かす農業政策 プログラム修了生や、プログラムへ関心がある方等を対象に、さらなる学びなおし及びプログラム内容に触れていただくことを目的に、農畜産プロフェッショナル経営人材育成プログラムの一部科目を部分開講します。

【日時など】2/4(火)18:00~20:00 | 受講形式：対面 | 受講料：8,000円(税込) |

申込期日：1/24(金) | *詳細は[こちら](#)

●フードバレーとかち人材育成事業

特別講習「ビジネスシーンでのRESASの活用」 RESAS（地域経済分析システム）の活用方法を学び、地域の現状・実態を把握することで、データを活用した事業戦略作成の考え方を習得することを目的とします。

【日時など】2/7(金)14:00~16:00 | 会場：本学農学情報基盤センター | 受講料：無料 |

*詳細は[こちら](#)

特別講習「AIとDXセミナー」 AIに関する基礎的理解を深めながら、農畜産分野におけるAIの導入効果や現状どのように活用されているかを事例を通して解説した上で、AIを活用した課題解決方法をグループワークを通して学びます。

【日時など】2/17(月)14:00~17:00 | 会場：本学講義棟21・22番講義室 | 参加料：無料 |

*詳細は[こちら](#)

お問い合わせ

プラットフォームのみなさまからの
リクエストや相談、お問い合わせを
受付するフォームです。



発行：

国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学 産学連携センター
産学連携推進室

(担当：東・高橋・興水)

〒080-8555

北海道帯広市稲田町西2線11番地

E-mail : crcenter@obihiro.ac.jp

TEL : 0155-49-5771

畜大研究情報

(論文発表) ドローンを使って採草地のマメ科率をマッピングする技術を開発

本学環境農学研究部門准教授 川村健介
生命・食料科学研究部門教授 花田正明

本学環境農学研究部門准教授 川村健介、大学院畜産学研究科 大越証路（博士前期課程2年）、生命・食料科学研究部門教授 花田正明らのグループは、北海道立総合研究機構（以下道総研）酪農試験場、山梨富士山科学研究所、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（以下農研機構）北海道農業研究センター、農研機構農業環境研究部門との共同研究として、無人航空機（UAV、以下ドローン）の空撮画像を活用して、採草地のマメ科牧草の割合（マメ科率）を高精度に評価・マッピングする技術を開発しました。

*詳しくは[プレス発表資料](#)をご覧ください。